

# 建築研究所ニュース



平成20年2月21日

## 地震リスク認知に関する国際ビデオワークショップ

本ワークショップは、文部科学省科学技術振興調整費により、2006年度よりインドネシア、ネパール、パキスタン、トルコの4ヶ国の研究機関と共同して実施している「地震防災に関するネットワーク型共同研究」の一環として実施するもので、テーマ3「技術の社会への定着方策」に焦点を当てて実施するものです。

今回は、インドネシア、ネパール、パキスタン、トルコ、フィジー、フィリピン、インドの各国で実施した地震リスク認知に関する、同一の質問による、行政官、建設業者、居住者に対するインタビュー調査の結果を各国から報告してもらい、比較、検討するものです。ワークショップは、上記7ヶ国と日本を世界銀行グローバル・ディスタンス・ラーニング・ネットワークのビデオ会議システムで繋いで実施します。

### (内容の問合せ先)

独立行政法人 建築研究所

国際協力審議役

氏名 榎府 龍雄

電話 029-879-0689 (直通)

E-mail narafu@kenken.go.jp

## 地震リスク認知に関する国際ビデオワークショップ

### 1. 目的

本ワークショップは、文部科学省科学技術振興調整費により、2006年度よりインドネシア、ネパール、パキスタン、トルコの4ヶ国の研究機関と共同して実施している「地震防災に関するネットワーク型共同研究」の一環として実施するもので、テーマ3「技術の社会への定着方策」に焦点を当てて実施するものです。

### 2. 主催

建築研究所、政策研究大学院大学

<連携機関>

インドネシア：バンドン工科大学

ネパール：ネパール国立地震工学協会(NSET)

パキスタン：プレストン大学

トルコ：イスタンブール工科大学

フィリピン：フィリピン地理学会

フィジー：技術開発センター

インド：インド工科大学ボンベイ

防災科学技術研究所、三重大学

### 3. 開催日時(日本時間)

2008年3月5日(木) 午後4時－7時(3時間)

### 4. 会場・時間

下記の8ヶ国を世界銀行グローバル・ディスタンス・ラーニング・ネットワークのビデオ会議システムで繋いで実施する。

主会場：世界銀行東京開発ラーニングセンター(内幸町富国生命ビル)

国内サブ会場：建築研究所(つくば市)

海外サブ会場：インドネシア(バンドン)

ネパール(カトマンズ)

パキスタン(イスラマバード)

トルコ(イスタンブール)

フィリピン(マニラ)

フィジー(スバ)

インド(ムンバイ)

## 5. 議事次第

16:00	開会
16:00 – 16:10	地震リスク認知に関する共同研究の概要
16:10 – 16:30	フィジーの地震リスク認知について(住民、行政官及び建設業者)
16:30 – 16:45	インドネシアの地震リスク認知について(行政官及び建設業者)
16:45 – 17:00	インドの地震リスク認知について(行政官及び建設業者)
17:00 – 17:15	ネパールの地震リスク認知について(行政官及び建設業者)
17:15 – 17:30	パキスタンの地震リスク認知について(行政官及び建設業者)
17:30 – 17:45	トルコの地震リスク認知について(行政官及び建設業者)
17:45 – 18:00	フィリピンの地震リスク認知について(居住者)
18:00 – 18:15	フィリピンの地震リスク認知について(行政官及び建設業者)
18:15 – 18:30	質疑応答
18:30 – 18:45	2008/2009年度の活動について

## 6. 参加登録

参加を希望される方は、①氏名 ②所属 ③メールアドレス ④電話番号 ⑤参加会場を記載して、下記までメール又はファックスで登録してください。

メール: honda@ued.or.jp

ファックス: 03-3504-1769

(電話: 03-3504-0752 (本多又は大場))